

緊急寄稿 CdLS 児はイレウス（腸閉塞）に要注意！！

CdLS Japan 医療アドバイザー
医療法人新青会理事
同川口工業総合病院附属こどもクリニック院長
千葉県こども病院遺伝科（非常勤医師）
千葉大学看護学部（非常勤講師）
東邦大学佐倉看護専門学校（非常勤講師） 石井拓磨

全体としての重症度にかかわらず、全ての CdLS 児は、**腸回転異常症（十二指腸狭窄**が合併することもある）がある可能性を考慮する必要があります。

確認するための検査は各種の消化管造影検査や消化管内視鏡検査で（腹部 CT や MRI では判断が難しいことが多い）、検査自体が簡単ではない上に鎮静処置（睡眠薬で眠らせること）を必要とします。各種のリスクをとまいませんので全ての CdLS 児を検査することはできません。非常に頑固な便秘があるなどの「疑わしい症状」がある児のみが検査対象となります。合併頻度もそのためはっきりしません。

そのような CdLS 児では、

腸回転異常症からの軸捻転（腸捻転）によるイレウス（腸閉塞）

を念頭に置いた診療が不可欠です。発見や治療が遅れると命にかかります（国内外ともに死亡例が多数報告されています）。特に急性腸炎のときに生じやすくなります。年齢にかかわらず注意が必要です。

加えて、CdLS 児の多くは症状を伝えることができませんので、

突然の理解しがたい重症な嘔吐や継続する腹痛を疑わせる不穏状態

は**危険なサイン**と認識してください。

以上、主治医にしっかりお伝えください（この文書は印刷・携帯し必要時に渡してください）。

<用語の解説>

腸回転異常症：腸が正常位置にないこと（胎児期に腸は回転して正常位置に納まる）。

十二指腸狭窄：十二指腸が狭くなって通りが悪くなっていること。

軸捻転（腸捻転）：腸がよじれた状態。

イレウス（腸閉塞）：腸が詰まってしまった状態。

<緊急問合せ先>

1. 千葉県こども病院遺伝科（第1・3・5木曜日のみ！）

住所：千葉県千葉市緑区辺田町 579-1

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kodomo/>

2. 医療法人新青会 川口工業総合病院附属こどもクリニック（木曜日は不在）

住所：埼玉県川口市栄町 1-18-10（埼玉高速鉄道川口元郷駅出口 2 より徒歩 6 分）

<http://kodomo.kogyohsp.gr.jp/>

